

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日

住 所 春日部市上蛭田572番地1 コージーハウス関根104

県内企業等の名称 特定非営利活動法人 国際障がい者活躍社会創造協会

代表者役職 氏名 代表理事 山口 和宏

特定非営利活動法人 国際障がい者活躍社会創造協会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

障がい者と高齢者、健常者が分け隔てなく同じように社会参加して活動できる基盤を整えていく。地域社会での共生への転換を目指し、子供、女性、高齢者、障がい者などの社会的弱者と言われる方たちを保護・隔離・排除するのではなく、みんな普通の生活できるようにする。
障がい者自らが、自己の確立ができる環境を整え、自分の人生を選択して生きることができるようにもっと優しい日本、誰もが自分の人生が選択できる社会をつくることにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化・電子化・オンライン化を推進し、コピー用紙の使用数を削減する。 <(現状値)2021年の数値> コピー用紙の使用枚数:1,000枚/年	<2030年に向けた指標> 100枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> 500枚/年
社会	ポッチャなどのスポーツイベントや地域と学生の交流事業などを企画・推進する。 <(現状値)2021年の数値> イベントを企画・実施:10回/年(のべ300人参加)	<2030年に向けた指標> 20回/年(のべ1000人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年(のべ500人参加)
経済	障がい者雇用を積極的に進める企業・団体を増やし、多様な働き方を推進する。 <(現状値)2021年の数値> ①企業への障がい者の紹介人数:2人/累計 ②障がい者雇用率達成企業:0社/累計	<2030年に向けた指標> ①100人/累計 ②50社/累計 (現状値+100人) (現状値+50社) <取組開始3年後に向けた指標> ①50人/累計 ②5社/累計 (現状値+50人) (現状値+5社)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。